

高岡ミニデータ

2024年（令和6年）

面積 2024年（R6.1.1）

面積 209.58 km²

〔 宅地 38.67 km²、農地 58.54 km²、山林 22.44 km²、原野 2.17 km²、雑種地 6.14 km²、
公有地等 81.59 km²、その他 0.03 km² 〕

都市計画区域面積

富山高岡広域都市計画区域	150.72 km ²
うち市街化区域	37.32 km ²
うち市街化調整区域	113.40 km ²
福岡都市計画区域	27.92 km ²
うち用途地域	2.53 km ²
うち用途地域以外の地域（白地地域）	25.39 km ²

気象 2023年（R5年）

平均気温 15.7℃ 平均相対湿度 78% 最深積雪 58 cm
降水量 2,213.5 mm 日照時間 2,012.9 時間

人口 2023年（R5年）

〈住民基本台帳人口〉

人口 164,053 人（R5.12.31） ※対前年 1,661 人減

男 79,660 人 女 84,393 人

自然増減 1,727 人減（出生数 874 人 死亡数 2,601 人）

社会増減 66 人増（転入者数 4,894 人 転出者数 4,828 人）

世帯数 70,285 世帯（R5.12.31） ※対前年 507 世帯増

年齢別人口 2023年（R5.12.31）

〈住民基本台帳人口〉

年齢3区分	人口	構成比
年少人口（0～14 歳）	16,969 人	10.4 %
生産年齢人口（15～64 歳）	91,743 人	55.9 %
老年人口（65 歳以上）	55,341 人	33.7 %

利用上の注意 端数処理のため、数値及び構成比において内訳が総数と一致しない場合があります。

国勢調査 2020 年 (R 2.10.1)

人口総数 166,393 人 男 80,482 人 女 85,911 人

産業区分	人口	構成比
就業者総数	84,258 人	100.0 %
第 1 次産業	1,661 人	2.0 %
農業	1,526 人	
林業	50 人	
漁業	85 人	
第 2 次産業	26,769 人	31.8 %
鉱業、採石業、砂利採取業	25 人	
建設業	6,284 人	
製造業	20,460 人	
第 3 次産業	53,173 人	63.1 %
電気・ガス・熱供給・水道業	525 人	
情報通信業	1,225 人	
運輸業、郵便業	4,116 人	
卸売業、小売業	14,078 人	
金融業、保険業	1,805 人	
不動産業、物品賃貸業	1,008 人	
学術研究、専門・技術サービス業	2,008 人	
宿泊業、飲食サービス業	3,705 人	
生活関連サービス業、娯楽業	2,815 人	
教育、学習支援業	3,592 人	
医療、福祉	10,960 人	
複合サービス事業	634 人	
サービス業（他に分類されないもの）	4,710 人	
公務（他に分類されるものを除く）	1,992 人	
分類不能の産業	2,655 人	3.2 %

従業地・通学地集計

流入人口		流出人口		流入出超過人口	昼間人口
就業者	通学者	就業者	通学者		
28,876 人		29,293 人		流出超過 417 人	165,976 人
25,777 人	3,099 人	26,758 人	2,535 人		

経済センサス活動調査 2021 年 (R 3. 6. 1)

全事業所

事業所数 8,698 事業所 従業者数 82,036 人

うち製造業 (従業者 4 人以上の事業所)

事業所数 475 事業所 従業者数 14,999 人

製造品出荷額等 3,912 億円 (R 2 年)

農林業センサス 2020 年 (R 2. 2. 1)

農業経営体 1,348 経営体 林業経営体 10 経営体

農業経営体の耕地面積 1,967 ha

※農業経営体は個人経営体のみの数値

特産産業 2022 年度 (R 4 年度)

アルミニウム製品出荷額 3,906 億円

高岡銅器販売額 99 億円

高岡漆器販売額 2.6 億円

越中福岡の菅笠販売額 22 百万円

※市内の主な事業所等へのアンケート調査による。

運輸

市内各駅乗車客数 あいの風とやま鉄道 2,817 千人 (R 4 年度)

J R 西日本 2,641 千人 (R 4 年度)

J R 貨物輸送量 発送量 10.5 万トン (R 4 年度)

到着量 6.9 万トン (R 4 年度)

加越能バス利用者数 911 千人 (R 4 年度)

富山地方鉄道 (バス) 利用者数 211 千人 (R 4 年度)

万葉線 (電車) 利用者数 1,002 千人 (R 4 年度)

自動車保有台数 総数 145,679 台 (R 5. 3. 31)

貨物 20,764 台 乗合 245 台

乗用 113,700 台 特種 (殊) 6,177 台

二輪車 1,960 台 原動機付自転車 2,833 台

貨物自動車 就業台数 1,603 台 75 事業所 (R 5 年度)

伏木港入港船舶 402 隻 239 万総トン (R 5 年)

※漁船を除く。

伏木港出入貨物 126 万トン (R 5 年)

通信 2022 年度（R 4 年度）

加入電話数	12,853 加入
ケーブルテレビ契約世帯数	38,931 世帯

ガス

都市ガス供給戸数	14,568 戸（R 4. 12. 31）
都市ガス年間消費量	11,612 千 m^3 （R 4 年）

環境

上水道普及率	90.8 %（R 6. 3. 31）
下水道普及率	95.2 %（R 6. 3. 31）
※農業集落排水事業を含む。	
ごみ総排出量	57,274 トン（R 4 年度）
※資源集団回収の回収量を含む。	
し尿処理量	1,844kL（R 4 年度）

住宅

建築確認申請件数	1,143 件（R 4 年度）		
公営住宅管理戸数（県営を含む）	1,615 戸（R 5. 3. 31）		
一般世帯の住宅の所有関係割合（R 2. 10. 1）〈国勢調査〉			
持ち家	76.3 %	公営・都市再生機構・公社の借家	1.9 %
民営の借家	18.5 %	給与住宅	2.4 %
間借り	1.0 %		

道路・公園

道路延長	1,711.0 km	舗装率	94.6 %（R 5. 4. 1）
市道	1,458.1 km	舗装率	93.8 %（R 5. 4. 1）
県道	194.2 km	舗装率	98.5 %（R 5. 4. 1）
国道	58.7 km	舗装率	100.0 %（R 5. 4. 1）
都市公園	274 カ所	160.9 ha	
1 人あたり公園面積 9.86 m^2 （R 6. 3. 31）			

地価 2023 年（R 5. 7. 1）

地価用途別変動率

住宅地	宅地見込地	商業地	工業地	全用途平均	林地
$\Delta 1.2\%$	$\Delta 1.3\%$	$\Delta 0.9\%$	0.0%	$\Delta 1.1\%$	$\Delta 0.4\%$

市民経済計算 2020 年度（R 2 年度）			
市内純生産		市民所得	
実額	就業者 1 人あたり	実額	1 人あたり
4,589 億円	5,167 千円	5,062 億円	2,888 千円

※令和 2 年度富山県民経済計算を基に按分推計

労働

有効求人数	43,398 人（R 5 年度）
有効求職者数	24,276 人（R 5 年度）
有効求人倍率	1.79 倍（R 5 年度）
※新規学卒者及びパートタイムを除く。	
富山職業能力開発促進センター	1 校 7 科、定員 300 人（R 6 年度）

社会福祉

国民健康保険	被保険者数	27,436 人	（R 5. 3. 31）
	加入世帯数	18,809 世帯	（R 5. 3. 31）
	1 人あたり療養給付費費用額	422,937 円	（R 4 年度）
生活保護	被保護人員	689 人	（R 4 年度）
	支出総額	1,073 百万円	（R 4 年度）
国民年金	被保険者数	21,389 人（強制 14,194 人）	（R 5. 3. 31）
	受給件数	56,882 件	（R 4 年度）
	年金額総額	39,982 百万円	（R 4 年度）
養護老人ホーム 1 ヲ所	入所定員数	100 人	（R 6. 4. 1）
特別養護老人ホーム 20 ヲ所	入所定員数	1,140 人	（R 6. 4. 1）
保育所施設 27 ヲ所 （公立・私立 25、事業所内保育施設 2）	定員数	2,425 人	（R 6. 4. 1）
認定こども園 22 ヲ所	定員数	3,147 人	（R 6. 4. 1）
子育て支援センター 3 ヲ所	利用者数	27,921 人	（R 5 年度）
児童館・児童センター 5 館	利用者数	59,606 人	（R 5 年度）
ふれあい福祉センター	利用者数	178,074 人	（R 5 年度）

医療 2022 年（R 4. 12. 31）

医療施設数 病院 16 一般診療所 140 歯科診療所 82 薬局 92 助産所 5
 病床数 2,593 床

教育・文化 2023 年度 (R 5 年度)

学校数、児童・生徒・学生数 (R 5. 5. 1)

小学校	24 校	7,106 人	中学校	12 校	3,709 人
高等学校	10 校	5,110 人	大学	2 校	710 人
特別支援学校	4 校	327 人	幼稚園	3 園	233 人

※小学校には義務教育学校前期課程、中学校には義務教育学校後期課程をそれぞれ含む。

市立公民館 36 館

市立公民館分館 4 館

市立図書館 5 館	蔵書冊数	649,135 冊 (R 6. 3. 31)
	貸出人数	139,915 人
	貸出冊数	575,323 冊
	市民 1 人あたり年間貸出冊数	4 冊

生涯学習センター	利用者数	194,582 人
ふくおか総合文化センター (Uホール)	利用者数	75,087 人
富山県高岡文化ホール	利用者数	125,139 人
美術館	展覧会数	25 回
//	入館者数	123,218 人
(うち高岡市 藤子・F・不二雄ふるさとギャラリー)	入館者数	38,870 人
博物館	展覧会数	9 回
//	入館者数	53,913 人
高岡古城公園動物園	入園者数	81,100 人
万葉歴史館	入館者数	16,787 人
福岡歴史民俗資料館	入館者数	412 人
ミュゼふくおかカメラ館	展覧会数	9 回
//	入館者数	16,640 人
文化芸能館	利用者数	15,448 人
雅楽資料展示分室 (雅楽の館)	入場者数	2,874 人
福岡ふれあい交流センター	利用者数	2,632 人
福岡町島田邸 (令和 5 年 12 月末廃止)	利用者数	98 人
五位山交流館	利用者数	2,774 人
伏木北前船資料館	入館者数	2,310 人
武田家住宅	入館者数	752 人
埋蔵文化財センター	入館者数	422 人
土蔵造りのまち資料館	入館者数	2,930 人
伏木気象資料館	入館者数	1,744 人
鋳物資料館	入館者数	3,806 人

スポーツ・レクリエーション 2023 年度（R 5 年度）

施設利用者数

福岡 B & G 海洋センター	63,420 人	スポーツ健康センター	47,341 人
高岡西部総合公園	39,983 人	サンライフ高岡	37,590 人
東洋通信スポーツセンター （高岡市民体育館）	41,543 人	城光寺野球場	11,435 人
城光寺補助競技場	4,556 人	城光寺陸上競技場	30,385 人
万葉スポーツセンター	21,177 人	県営高岡武道館	26,358 人
高岡スポーツコア	88,543 人	竹平記念体育館	78,796 人
前庭球場	9,171 人	弓道場	11,767 人
グラウンド・ゴルフ場	9,653 人	庄川緑地パークゴルフ場	22,319 人
福岡グラウンド	8,515 人	福岡テニスコート	435 人
山王トレーニングセンター	3,525 人	赤丸トレーニングセンター	4,152 人
西五位トレーニングセンター	5,157 人	大滝トレーニングセンター	4,951 人
西明寺パークゴルフ場	8,208 人	県営高岡総合プール	87,729 人

まつり・イベント 2024 年度（R 6 年度）

4 月 1～14 日	高岡桜まつり
4 月 1～14 日	福岡さくらまつり
4 月 29 日～5 月 1 日	国宝瑞龍寺 春のライトアップと門前市
5 月 1 日	高岡御車山祭
5 月 18 日	伏木曳山祭「けんか山」
5 月 19 日	八丁道おもしろ市
6 月 19・20 日	御印祭
7 月 4～7 日	戸出七夕まつり
7 月 27～29 日	伏木港まつり（令和 6 年能登半島地震の影響により中止）
8 月 1～7 日	高岡七夕まつり
8 月 11 日	リバーサイドフェスタ 2024
9 月 21・22 日	中田かかし祭
9 月 21・22 日	福岡町つくりもんまつり
9 月 21～23 日	市場街
9 月 22・23 日	ミラレ金屋町
10 月 4～6 日	高岡万葉まつり「万葉集全 20 巻朗唱の会」
令和 7 年 1 月中旬（予定）	日本海高岡なべ祭り

※令和 6 年 6 月時点の状況です。実施予定が変更となる場合があります。

観光 2023 年（R 5 年）

観光客入込数 3,507.8 千人

雨晴海岸	323.0 千人	高岡古城公園	805.9 千人
瑞龍寺	116.5 千人	高岡大仏	91.0 千人
高岡おとぎの森公園	439.5 千人	国泰寺	9.0 千人
勝興寺	71.8 千人	高岡地域地場産業センター	31.6 千人
高岡御車山祭	154.0 千人	伏木曳山祭	130.0 千人
高岡七夕まつり	78.2 千人	高岡万葉まつり	79.0 千人
日本海高岡なべ祭り	29.5 千人	戸出七夕まつり	80.0 千人
中田かかし祭	4.5 千人	瑞龍寺ライトアップ	12.8 千人
高岡桜まつり	129.0 千人	福岡さくらまつり	12.0 千人
リバーサイドフェスタ 2023	10.0 千人	福岡町つくりもんまつり	90.0 千人
高岡御車山会館	37.1 千人	その他	773.5 千人

市内宿泊施設収容人員 3,547 人（R 6. 4. 1）

治安・防火 2023 年（R 5 年）

火災件数	44 件（死者 4 人 負傷者 5 人）
火災損害額	136 百万円
消防車両等台数	120 台（R 6. 4. 1）
交通事故（人身）	305 件（死者 4 人 負傷者 343 人）

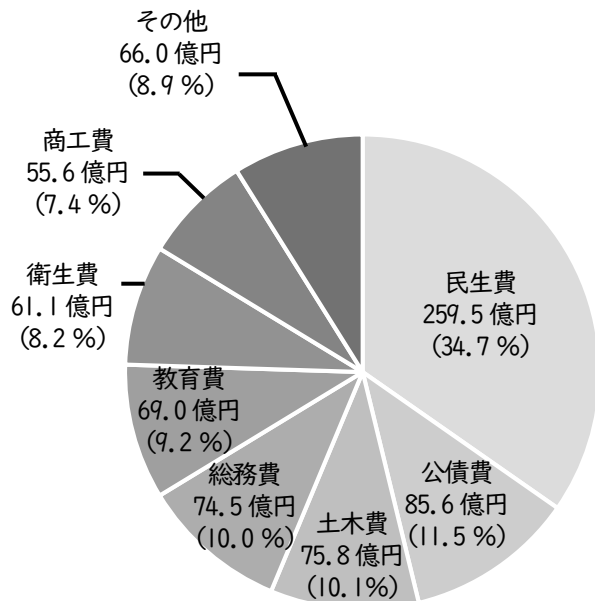
※火災件数、火災損害額及び消防車両等台数は氷見市と合算した数値（氷見市消防団車両台数を除く。）

姉妹都市・友好都市

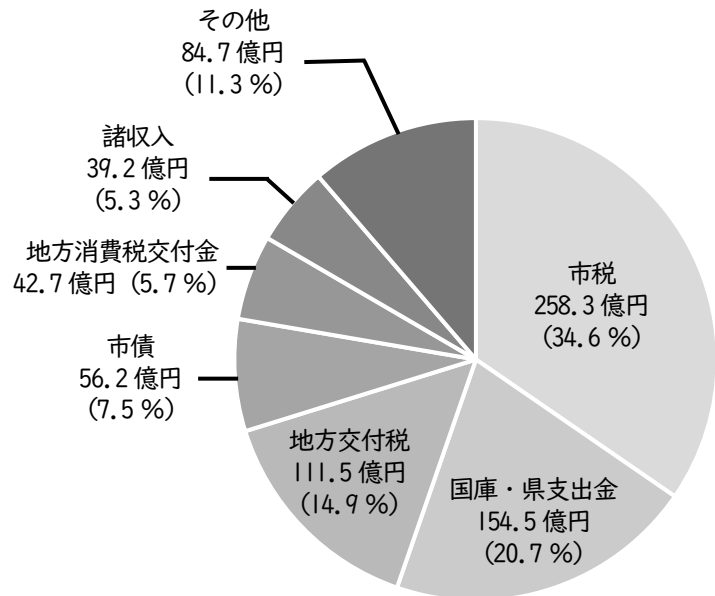
姉妹都市	ミランドポリス市（ブラジル）		
	昭和 49 年（1974 年）10 月提携		
	人口 約 3 万人	面積	918 km ²
姉妹都市	フォートウェーン市（アメリカ）		
	昭和 52 年（1977 年）4 月提携		
	人口 約 27 万人	面積	287 km ²
友好都市	錦州市（中国）		
	昭和 60 年（1985 年）8 月提携		
	人口 約 270 万人	面積	10,301 km ²

行財政 2024 年度（R 6 年度）

当初予算総額	1,420.9 億円（対前年度伸び率 4.0 %増）
一般会計歳出当初予算額	747.1 億円（対前年度伸び率 8.4 %増）
一般会計歳入当初予算額	747.1 億円



【歳出】（ ）内は構成比



【歳入】（ ）内は構成比

特別会計当初予算額 673.7 億円（対前年度伸び率 0.6 %減）

介護保険事業	198.4 億円	水道事業	59.4 億円
国民健康保険事業	144.6 億円	後期高齢者医療事業	30.2 億円
高岡市民病院事業	117.7 億円	駐車場事業	2.1 億円
下水道事業	120.5 億円	その他（2事業）	0.8 億円

一般会計性質別歳出当初予算額構成比

義務的経費 45.9 %（うち人件費 14.4 %） 投資的経費 13.2 % その他の経費 40.9 %

市債残高（R 6. 5. 31）

一般会計 891.8 億円 特別会計 540.4 億円

市職員数 1,726 人（R 6. 4. 1）

※会計年度任用職員、臨時的任用職員、再任用短時間勤務職員、育児休業代替任期付職員及び氷見市消防からの派遣職員を除く。

議員定数 27 人

歴史

- 746 年 天平 18 年 大伴家持、越中国守に着任
- 1609 年 慶長 14 年 前田利長、高岡城へ入城
- 1663 年 寛文 3 年 瑞龍寺が完成
- 1889 年 明治 22 年 市町村制が施行、「高岡市」となる（全国初の市の一つ）
- 1896 年 明治 29 年 高岡商業会議所設立
- 1898 年 明治 31 年 中越鉄道（高岡―城端間）、北陸鉄道（高岡―金沢間）開通
- 1900 年 明治 33 年 中越鉄道（高岡―伏木間）開通
- 1931 年 昭和 6 年 上水道が初めて通水される
- 1951 年 昭和 26 年 高岡産業博覧会開催、伏木港が重要港湾に指定
- 1975 年 昭和 50 年 高岡銅器、高岡漆器が国の伝統的工芸品に指定
- 1986 年 昭和 61 年 国立高岡短期大学開校、新横町市街地再開発ビル完成
- 1989 年 平成 元年 市制施行 100 周年、高岡法科大学開校
- 1990 年 平成 2 年 高岡市万葉歴史館開館
- 1991 年 平成 3 年 五位ダム完成
- 1994 年 平成 6 年 御旅屋再開発ビル（御旅屋セリオ）完成、高岡市美術館竣工
- 1996 年 平成 8 年 ふれあい福祉センター竣工、おとぎの森公園完成
- 1997 年 平成 9 年 瑞龍寺の山門、仏殿、法堂が国宝に指定
福岡町総合文化センター（Uホール）完成
- 1999 年 平成 11 年 エルパセオと御旅屋西通り市街地整備事業竣工
- 2000 年 平成 12 年 能越自動車道（高岡 I C～福岡 I C間）開通
山町筋が国の重要伝統的建造物群保存地区に選定
- 2002 年 平成 14 年 第三セクターによる万葉線の運行開始
- 2004 年 平成 16 年 ウイング・ウイング高岡オープン
能越自動車道（高岡北 I C～高岡 I C間）開通
- 2005 年 平成 17 年 高岡市と福岡町が合併し、新高岡市誕生
- 2006 年 平成 18 年 伏木外港多目的国際ターミナル供用開始
- 2009 年 平成 21 年 高岡開町 400 年、高岡斎場供用開始
越中福岡の菅笠製作技術が国の重要無形民俗文化財に指定
- 2011 年 平成 23 年 伏木富山港が総合的拠点港に選定
- 2012 年 平成 24 年 金屋町が国の重要伝統的建造物群保存地区に選定
- 2015 年 平成 27 年 高岡砺波スマート I C開通、北陸新幹線新高岡駅開業
高岡の町民文化のストーリーが日本遺産に認定
- 2016 年 平成 28 年 「高岡御車山祭の御車山行事」を含む「山・鉾・屋台行事」がユネスコ無形文化遺産に登録
- 2017 年 平成 29 年 「越中福岡の菅笠」が国の伝統的工芸品に指定
- 2020 年 令和 2 年 吉久が国の重要伝統的建造物群保存地区に選定
- 2022 年 令和 4 年 勝興寺の本堂、大広間及び式台が国宝に指定